

平成28年度 福岡市中学校新人柔道大会要項

- 1 大会名 第34回男子福岡市中学校新人柔道大会
第24回女子福岡市中学校新人柔道大会
- 2 主催 福岡市中学校体育連盟・福岡市教育委員会
- 3 期 日 平成28年11月20日（日）
開 場 8：00～
団体戦体重測定（選手受付含む）8：40～9：00
審判・監督会議 9：10～9：20
開 始 式 9：30
競 技 開 始 9：40（女子予L→男子予L→女子決勝T→男子決勝T）
閉 会 式 13：30（予定）
※体重測定は必ず監督同伴でおこない、それを受付とする。
- 4 会 場 福岡武道館
〒810-0052 福岡市中央区大濠1丁目1番1号 TEL092-714-1900
- 5 参加資格 (1)福岡市内の中学校に在学し、学校教育法に基づく中学校1・2年生であり、当該中学校の柔道部（部活動）に所属している者とする。
(2)選手は、定期健康診断等で異常が認められず、相当量の練習を積み、当該学校長が適当と認めた者でなければならない。
- 6 参加制限 (1)男女ともに団体戦のみとし、チームは1校単位で編成する。
(2)男子チームの編成は、監督（校長・教職員）1名、選手7名以内とする。
女子チームの編成は、監督（校長・教職員）1名、選手4名以内とする。
- 7 試合規則 (1)国際柔道連盟試合審判規定（2014年施行の新ルール）「少年大会申し合わせ事項」及び本大会の申し合わせ事項による。
(2)勝敗の判定基準は、団体戦においては「有効」又は「僅差（指導の差2以上）」とする。
(3)代表戦において得点がない場合または同等の場合は、延長戦（ゴールデンスコア）を行う。
(4)優劣の成り立ちは以下の通りとする。
【「一本」＝「反則勝ち」>「技有」>「有効」>「僅差」】
(5)試合時間は3分間とし、延長戦は無制限とする。
(6)チーム編成は体重順とし、一番軽い選手を先鋒、一番重い選手を大将とする。また、選手6，7（女子の場合は選手4）を入れる場合も同じ。（体重が同じ場合には、新たに入る選手が先鋒に近い方とする）
①試合は、選手5名（女子3名）の対抗戦とする。
②一度退いた選手の再出場は認めない。
③既に申し込みをしている選手が事故等のために選手変更をする場合、大会開始前において、これを認める。ただし、学校長名（職印を押印）で理由を明記の上、選手変更届を提出すること。
※変更の手続きとして、すでに登録してある選手6・7（選手4）からの補充を優先に行い、新たに補充する選手が、選手6・7（選手4）に再登録をする。但し、最初

から選手6・7（選手4）の登録をしていない場合は、その限りではない。

④欠員が生じた場合は、先鋒の方から空きとする

(7)柔道衣にゼッケンを着用する。**（大きさは新規格）**

新 規 格	
布 地	白 色
サイズ	横 30cm ~ 35cm ・ 縦 25cm ~ 30cm
文字の位置	名字（姓）：上側 2/3 学校名：下側 1/3
ゼッケンの色	男子は黒色，女子は赤色で太く横書き
縫い付け場所	後ろ襟から 5cm ~ 10cm 下部 周囲と対角線を強い糸で縫う

(8)団体戦出場選手は、指定された時間帯に体重測定を必ず受けること。測定を受けなかったチーム・選手は、出場を辞退したものとする。

(9)柔道衣の色は白色とし、女子の黒帯は、白線入りを使用する。

(10)柔道衣コントロールは、従来通りの方法で実施する。

(11)団体戦では、正面（上席）側から体重の軽い順に並ぶ。（大将が審判側）

(12)女子は、上衣の下に白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖レオタードを着用すること。（全日本柔道連盟が定める規定・平成25年4月1日より施行）

(13) その他、競技上の問題が生じた場合は、専門委員会で協議する。

8 競技方法

(1)団体戦は、各パートでリーグ戦を行い、各パート2チームが勝ち上がり、その後トーナメント戦により順位を決定する。

(2)チーム間の勝敗は、以下のとおりとする。

①勝者数の多いチームの勝ちとする。

②①において同等の場合は、「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を勝ちとする。

③②で同等の場合は「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。

④③で同等と場合は「有効」による勝者数の多い学校を勝ちとする。

⑤④で同等の場合は「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。

①で同等の場合、「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い勝敗を決する。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。

(3)リーグ戦の順位は次のとおりとする。

①3勝、2勝1分、2勝1敗、1勝2分、1勝1敗1分、1勝2敗、3分、2分1敗、1分2敗、3敗の順とする。

②①で同等場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多い学校を上位とする。

③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を上位とする。

④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多い学校を上位とする。

⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「有効」による勝者数の多い学校を上位とする。

⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多い学校を上位とする。

⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ない学校を上位とする。

⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる敗者数の少ない学校を上位とする。

⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ない学校を上位とする。

⑩⑨で同等の場合は、リーグ戦を通じて「有効」による敗者数の少ない学校を上位とする。

⑪⑩で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ない学校を上位とする。

⑫⑪で同等の場合は、代表戦（1名）により順位決定戦を行う。

9 外部指導者（コーチ）のベンチ入りについて

- (1) 平成28年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により手続き・登録が完了している者。（専門部との確認）
- (2) コーチのベンチ入りは男女問わず1校1名とし、ベンチ入り希望者は大会申込用紙に氏名を記入の上、学校1名のみ申し込みを行う。また、大会当日は本人に限る。
- (3) 服装は、審判員の服装に準じ、マナーを守って指導にあたる。
- (4) その他、監督会議の折に申し合わせた事項を、各学校の責任において徹底を図る。

10 審判員 原則として、現職中学校教員で有段者があたる。

11 申し込み 申込書は、福岡市中体連ホームページよりダウンロードし、11月4日（金）までに福岡市柔道専門部長まで提出すること。

提出先：福岡市博多区那珂2丁目18番1号

那珂中学校 植岡 義明 宛

※11月11日（金）午後3時30分から福岡市立千代中学校にて専門委員会を開き、市大会の組み合わせ及び準備等を行う。 福岡市博多区千代町4丁目17-47 TEL641-4531

12 その他 (1)大会出場選手の服装・身なりについての指導を行い、状況によっては大会参加を認めないこともある。

(福岡県中学校総合体育大会・生徒の健全育成のための確認事項一部抜粋)

(2) 本大会の男女団体戦上位5校は県大会への参加義務を負う。

※1 団体戦で県大会出場資格を得たチーム（3位～5位）は、県大会出場順位決定戦を行う。

※2 県大会出場申し込みは、福岡県中体連ホームページよりダウンロードをおこない、福岡県柔道新人柔道大会要項に記載されている期日を厳守すること。

(3) 脳震盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守する。

①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急専門医の精査を受けること)

③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

(4) 監督・コーチの服装は、審判員に準ずる。

(5) AEDは、会場内事務室に設置しています。

13 連絡 出場校は、大会当日、メンバー表を持参すること。（模造紙縦置き縦1/4）

先	次	中	副	大	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	中

※女子は、次鋒・副将を空欄とする。